

真田で楽しく！元気に！暮らしたい人のためのフリーペーパー

真田

いきいき♪

# 生き生き ふるさと通信

第54号 2018年 4月 1日発行【真田地域に全戸配布】



久しぶりの「我が家のペット自慢」です。

今回は若林雅一・あや子ご夫妻の愛犬：ミニチュアダックスフンドのももこちゃん(12)カリンちゃん(5)のご紹介です。(3 ページ目に続きます。)

うちのペット(子)を、紹介したい方は生き生き通信広報部までご連絡ください。

杉山農園様の特集記事は 2 ページ目からです



〒386-2203 長野県上田市真田町傍陽 2819-3

代表 杉山 明 E-Mail ringo - sugiyama@po15.ueda.ne.jp

Tel/Fax 0268-75-3303

●料金については  
お問い合わせください。



## 真田町の社長さん 第25回

# 杉山農園 様の巻

今回ご紹介いたしますのは、りんごの杉山農園、園主杉山明さんです。杉山さんは、真田町横道地区で、りんご農園を営まれております。ご家族は、素敵な奥様と、とてもかわいらしい二人の娘さんとお暮らしです。ご出身は神奈川県で、東京農業大学を卒業されました。真田町にいられた経緯をお聞きしたところ、大学時代に知り合った奥様が真田町出身であり、ご結婚を機に真田町にいられたそうです。

大学で果樹を学ばれた明さんは、真田町で何を作ると相談すると、「りんご」と即決。しかし、その時奥様は「えっ！りんご」と思われたそうです。それは、奥様はご実家のおじいさまが専業農家であった経験で、りんご栽培の大変さを知っておられたそうですが、明さんは、「長野県で果樹農家をするならりんごでしょ」とりんごしか考えられないと言う信念と情熱を持って、りんご農園を始められたそうです。



二年の研修期間を経て独立、開園当初の栽培面積は約80aであったそうですが、そして、現在ではその倍以上の250aにまで拡大したそうですが、その栽培地の中には農家の高齢化により耕作者がいなくなる為、明さんが引き受けた畑もあるそうです。

色々な業種でも言われている人材不足ですが、りんご農家にも後継者不足が課題になりつつあるそうです。そんな中、杉山さん達 JA 信州うえだの若手りんご農家が参加する、NHK大河ドラマ真田丸の赤備えからイメージされた、真田REDアップルプロジェクトの創設メンバーとなり、JA 信州うえだ産の赤い果実のりんごを、ブランド化しピーアール、りんご農家自体の販路拡大の努力をされているそうです。ピーアールも大事ですが、杉山さんがこれまで積み重ねて来たものは、りんごの

「味」にこだわった栽培方法でした。それは、有機肥料を使用し、除草剤、化学肥料は使わないと言うものだそうです。除草剤、化学肥料を使用すれば、確かに果実の生育は良くなります。

品種名	つがる	千秋	シナノドルチェ	秋映
収穫日	9月中旬～下旬	10月上旬～中旬	9月下旬～10月上旬	10月上旬～中旬
果肉	果汁多く甘い	甘酸適和 果汁多い	中玉、果汁多く さわやかな味	甘酸適和 濃赤色
貯蔵	常温で約10日	常温で約10日	常温で2～3週間	常温で2～3週間
品種名	シナノスイート	紅玉	シナノゴールド	サンふじ
収穫日	10月中旬～ 11月上旬	10月中旬～ 11月上旬	10月下旬～ 11月下旬	11月中旬～ 12月下旬
果肉	糖度高い 果汁多い	酸味強い 加工に向く	パリパリとした 新食感	甘い、果汁多く 蜜が入りやすい
貯蔵	常温で2～3週間	常温で1週間	常温で1ヶ月 冷蔵で3ヶ月	常温で1ヶ月 冷蔵で3ヶ月



りんごの持つ本来の形にこだわり栽培する、「おいしいりんごにする為、自分が少し苦勞すればよい」と。雑草駆除だけでも相当な苦勞が想像されますが、それを少しの苦勞と言い切る明さんがりんごの味に掛ける深い愛情と自信を感じました。(記者も頂きましたが、密の香りがし、おいしい～ 長野県民好みのシャリシャリ食感)



現在栽培している品種は、約20種あるそうです。その中には、赤い品種ではなく美味しい黄色い種類もあり、お得意様に注文のほかに一つ入れておくサプライズをするそうです。すると、「何という種類？美味しいね、次はこれをお願いします」とのお返事を頂くそうです。しかし、昨年は、雹による被害を大きくうけられたそうですが、多少キズがあっても、もちろん味には遜色なく贈答用とこだわらなければ何の問題ありません。そんな雹害を逆手に取り、＜雹にあっても落ちないりんご＞として受験

生にプレゼントしたそうです。

また、注文書にはない品種で、なつかしい王林等も取り扱っているそうなので、お問い合わせ下さい。



## 我が家のペット自慢



(表紙からの続き)

取材にお邪魔すると、元気な鳴き声に迎えられました。ももこちゃんを抱いて愛犬のお話しをしてくださる雅一さんの優しい目は、愛娘を見守るお父さんそのものです。

ももこちゃんはおっとりお嬢様タイプ、カリンちゃんは遊び盛りの甘えん坊さん。

以前飼っていた犬を亡くし、もう犬を飼うのは辞めようか・・・と話されていたご夫妻でした。ある時、趣味の山歩きから戻り部屋でくつろいでいると、ドアから顔をのぞかせる子犬が！とことことやってくると雅一さんの膝にポンと飛び乗ったそうです。それがももこちゃん。その日から雅一さんは「メロメロです」と。(連れてきたのは息子さんだったそう。)

カリンちゃんは、あや子さんがお店でカリンちゃんと目が合った時から、愛らしさと潤んだ瞳に魅了されてしまい翌日には家族に迎えられました。

ももこちゃんは雅一さんの足の間に収まって眠るのが大好きで、ソファーに居る時はあや子さんにも「私たちの邪魔するな」？と歯をむくことも。

夜は二匹とも雅一さんのベットで休み、早朝にあや子さんのベッドに移動するそうです。

そんな二匹ですが、リードを付けての散歩は好きではなく、出掛けてもすぐペタッと地面にしゃがみ込んでしまい、帰りは抱っこ。家の中を自由に駆け回るのが一番なのかもしれません。

雅一さんは、小学生の登校時に見守り隊として二年以上経ってらっしゃるのですが、カリンちゃんは最初から抱かれて一緒に子供たちの見守りをしています。一時間の間に子供たちと「鼻タッチ」挨拶をしたり、撫でてもらったり。自分の仕事というように雅一さんが出掛けるのを玄関で待っているカリンちゃん、これからもご主人様と一緒に子供の見守りをお願いします。

ももこちゃんもカリンちゃんも本当に大切にされている、幸せなわんこさんだと思いました。

# 上田市社会福祉協議会

## 真田地域包括支援センターだより

平成30年4月

### 男性の料理教室を開催しました



12月13日、JA信州うえだ生活指導員の方に講師をしていただき、高齢者の男性の方を対象に開催しました。  
メニューは、ぶりかぶ、ニンジンといんげんの白和え、小松菜の味噌汁、いもようかんです。  
楽しく料理を学ぶことができ、おいしくいただきました。



#### 感想

今まで料理をしたことがほとんどなかったけれど、とても簡単にできたので参考にして家でも作りたい。おいしくできてよかった。

### 運動教室-笑顔で元気-開催のお知らせ

ストレッチや体操で身体を動かし、脳を活性化して認知症などを予防する運動教室です。  
いつまでも笑顔で元気に過ごすために、皆さんと一緒に楽しく身体を動かしましょう！



月	日	曜日
4月	11日	水
5月	9日	水
6月	13日	水
7月	11日	水
8月	8日	水
9月	12日	水

月	日	曜日
10月	10日	水
11月	14日	水
12月	12日	水
1月	9日	水
2月	13日	水
3月	13日	水

対象者：おおむね65歳以上の方  
持ち物：運動靴、水分補給の飲み物、大きめのタオル、ヨガマットなど  
参加費：100円

真田地域包括支援センター TEL 72-8055 有線2080 (真田総合福祉センター内)

発行元：「真田 生き生きふるさと通信」広報委員会  
〒386-2201 上田市真田町長 7141-1 有線 2111  
ホームページ <http://www.azarean.jp>

事務局：高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ内  
TEL 0268-72-2781 FAX 0268-61-4010  
E-mail [keijinfukushi@azarean.jp](mailto:keijinfukushi@azarean.jp)

イベント情報や、通信を読まれてのご意見、ご感想をお寄せください。